

Four Seasons No.86 2019年11月25日 秋号

発行/編集:日野療護園 〒191-0034 日野市落川245-1 Tel 042-593-2421 Fax 042-593-0075 E mail hinoryo@hinoryo.org HP http://www.hinoryo.org

9月26日(木)、地域との防災協力関係を深めるととも に、防災に対する知識・技術の向上を図ることを目的とした まうごうぼうきいくんれん こうとし もっしい しました。 総合防災訓練を今年も実施しました。

う向は日中に地震が発生した事により、C棟生活棟のご りようしゃたく 利用者宅から火災が発生したという想定で、ご利用者全員を ひなんたいしょう とし、日野療護園職員の他に落川上自治会・百草園 たんちじちかいのみなきまでしている。 しょうぼうしょいん たかはたしゅっちょうじょ しいれか 団地自治会の皆様、また日野消防署員(高幡出張所)も来園し ていただき、訓練を実施しました。

が域の皆様には、ご利用者を誘導するという重要な役間の を体験、訓練していただいております。









また、避難訓練の後には起震車で地震体験を行 い、杭にしがみつく事がやっとという震度了程度の 揺れを体験して、実践さながらの揺れに怖さも… 体験することとなりました。

訓練後には消防署職員から全体を通しての ニョウヒョ゙ 講評をいただきましたので、それを次向の訓練に活 かしていけるようにしていきます。

まいとしょうごな 毎年行っている総合防災訓練ですが、落川上 じょかり、 古草園団地自治会、 日野 消防署 (高幡 出張所)のご協力のもと成り立っています。

常日頃から地域、消防との関係を大切にして、 う後も防災意識の向上に努めていきたいと思いま す。(記 防災部会 村上)

も ぐさえんえきまえしょうてんがいあきまつ 百草園駅前商店街秋祭り

9月29日(日)に、古草園駅前にあるマジオドライビングスクールにて行われた古草園駅前筒店街 秋祭りに、ご利用者の皆様と生産品等の販売をしてきました。 爾予報でしたが、晴天のお祭日和となり、 大変賑わっていました。 お祭に参加されたご利用者の皆様は、2名のボランティアさんと一緒に模擬店や 消防軍の覚挙等、お祭を楽しまれていました。

そして、字ども達によるステージ発表の傍ら、愛くの学生や家族連れのお客様が、ご利用者が作製した生産品等を購入してくれました。お買い上げいただいた智様にも、そしてご利用者の智様にも笑顔が見られ、充実した一首となりました。(記:萩原みずき)





ひのしみん日野市民フェア

10月20日(日) まちづくり日野市民フェアがありました。

今回のフェアは体験参加型が多く、芸術高様、ご利用者は、ご自分の好みの食べ物をブースで購入し、それを遺資をとして名し上がることができ、とても喜ばれていました。

館内(会場)は重橋子でもスムーズに発行でき、手高やよさこい路り等を覚学させていただきました。お客様が、園ご利用者の作品をご覧になっている時には、ご利用者が作られた作品と説明しました。

ご利用者も終始楽しそうに過ごされていました。(記・複本)





ごみゼロ 収 穫 祭

11月10日(日) 落川交流センター萩のごみゼロ収穫祭が開催されました。

天候にも意まれ、会場内ではバンドの演奏や、子どもたちの歌音も響き、終始和かかな雰囲気でした。

生産部の販売では、ご利用者にも売り場に出向いていただき、貴い物に来た子どもたちととても違しそうに会話をされていました。また、
不漁で心配されていた「さんま」も当日には用意があり、その他、
学素
やうどんも美味しそうに召し上がり、とてもご満足されていました。
(記・設樂)









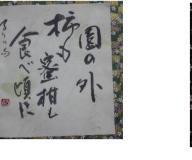


お詫びとお見舞い

10月12日に予定しておりました、HINOFES2019が召風19号のためや正となりました。
HINOFES2019へのご来場を予定されていた皆様、また関係者の皆様にお詫びを申し上げます。
併せまして、この夏の召風により被害に遭われた皆様には、心よりお見舞い申し上げます。 被災された皆様が、一日も草く平常の生活に戻ることができますようお祈り申し上げます。







園の外 柿も蜜柑も食べ頃に るりの句



冬立てり 宮の鈴打つ 紐奇麗 美智子の句



病院の 窓ごし叩く 秋台風 博吉の句





彩りの冴えし京都の 紅葉狩り 歩美の句



新米や 五臓六腑 喜べり 紀美の句



駄賃手に 駄菓子選りし日 秋夕焼 洋子の句



持久走 女の子キャッキャと 秋うらら 八枝子の句



夕闇を 山下り来て 烏瓜 明子の句



集後記

朝夕冷え込み厳しくなりました。しっかり水分、食事と睡眠をとって冬に備えましょう。 (記: 小林)